



JTEKT

JTEKT STINGS

2020/2021 Season

リーグ2連覇を狙う2020-21シーズン。最後まで目の前の勝利を目指して戦い続けたが、23勝11敗65ポイントの4位で終えた。

2020-21 V.LEAGUE DIVISION 1 MEN:レギュラーラウンド

順位	チーム	サンバーズ	パナソニック	ウルフドッグス	ジェイテクト	アール・リース	JTサンダース	ブレイゼンズ	FC東京	トヨタ自動車	VVC長野	大分三好	試合数	ポイント	勝	負	勝率	得セット	失セット	セット率
1	SUNBIRDS		*3-1 *3-1 *3-2	*3-1 *3-1 *3-1	*3-2 *3-0 *3-0	*3-1 *3-0 *3-1	*3-2 *3-0 *3-0	*1-3 *3-0 *3-0	*3-0 *3-2 *3-0	*3-0 *3-0 *3-0	*3-0 *3-1 *3-0	34	88	31	3	0.91	97	30	3.23	
2	RAISERS	*1-3 *1-3 *1-3		*3-0 *3-1 *3-2	*3-1 *3-1 *3-2	*1-3 *3-0 *3-0	*3-2 *3-0 *3-1	*3-1 *3-0 *3-1	*3-1 *3-0 *3-0	*3-0 *3-0 *3-0	*3-0 *3-1 *3-0	36	85	29	7	0.81	95	41	2.32	
3	WOLFDOGS	*1-3 *1-3 *3-0	*0-3 *1-3 *3-0		*1-3 *3-1 *3-0	*3-0 *3-1 *3-2	*3-0 *3-1 *3-1	*3-0 *3-2 *3-0	*3-1 *3-0 *3-0	*3-1 *3-0 *3-0	*3-0 *3-0 *3-0	34	76	26	8	0.76	84	40	2.10	
4	STINGS	*2-3 *3-2 *3-1	*1-3 *0-3 *2-3	*3-1 *1-3 *0-3		*3-1 *3-2 *3-2	*3-1 *3-1 *3-0	*3-1 *3-1 *3-0	*3-0 *3-0 *3-0	*3-2 *3-0 *3-0	*3-0 *3-0 *3-0	34	65	23	11	0.68	78	53	1.47	
5	ASO	*1-3 *0-3 *1-3	*3-1 *0-3 *0-3	*0-3 *1-3 *2-3		*1-3 *3-1 *2-3	*3-0 *3-1 *3-2	*3-1 *3-0 *3-0	*3-1 *3-0 *3-0	*3-1 *3-0 *3-0	*3-2 *3-0 *3-0	33	49	17	16	0.52	65	65	1.00	
6	RAISERS	*2-3 *0-3 *0-3	*2-3 *0-3 *1-3	*3-2 *0-3 *1-3	*1-3 *2-3 *3-1		*3-0 *3-1 *2-3	*2-3 *3-0 *3-0	*3-0 *3-1 *3-0	*3-2 *3-1 *3-0	*3-0 *3-0 *3-0	36	54	17	19	0.47	70	68	1.03	
7	RAISERS	*3-1 *2-3 *0-3	*1-3 *2-3 *1-3	*0-3 *3-0 *1-3	*1-3 *1-3 *0-3	*3-2 *3-1 *3-2		*3-2 *3-0 *3-0	*3-1 *3-0 *3-0	*3-1 *3-1 *3-1	*3-2 *3-1 *3-0	36	49	17	19	0.47	68	73	0.93	
8	RAISERS	*0-3 *2-3 *2-3	*1-3 *0-3 *1-3	*1-3 *2-3 *0-3	*1-3 *2-3 *3-0	*0-3 *2-3 *0-3	*2-3 *3-1 *0-3		*3-2 *3-0 *3-0	*3-0 *3-1 *3-1	*3-0 *3-0 *3-1	35	31	8	27	0.23	47	88	0.53	
9	RAISERS	*0-3 *1-3 *0-3	*0-3 *3-2 *0-3	*0-3 *0-3 *2-3	*0-3 *0-3 *0-3	*2-3 *1-3 *0-3	*1-3 *1-3 *0-3	*2-3 *0-3 *0-3	*2-3 *2-3 *3-2	*3-0 *3-0 *3-0	*3-0 *3-1 *1-3	36	16	4	32	0.11	34	101	0.34	
10	RAISERS	*0-3 *0-3 *0-3	*0-3 *1-3 *0-3	*0-3 *0-3 *0-3	*0-3 *2-3 *0-3	*2-3 *0-3 *0-3	*0-3 *1-3 *0-3	*2-3 *1-3 *2-3	*3-2 *3-1 *1-3	*3-0 *3-1 *3-0	*3-0 *3-1 *3-0	36	12	3	33	0.08	24	103	0.23	

リーグ2連覇を狙う2020-21シーズンは、リオデジャネイロ五輪の金メダリスト、ブラジル人アウトサイドヒッターのフェリペ・フォンテレスが新たに加わった。攻撃の柱は前年度の最高殊勲選手賞を獲得した西田有志、リニューアルされたユニフォームを纏って挑んだ開幕戦は、都浩也の強烈なスパイクで幕を開けた。タクトを振るうのは、セッターの久保山尚だ。第1セットこそ失うものの、途中から入った柳澤広平の活躍もあって3-1で白星を飾った。

光るプレーを見せたのが、ミドルブロッカーの福山汰一。強化してきたブロックが機能、高い壁となって相手に立ちまはった。最後は小野寺太志(JTサンダース広島)にブロック賞を譲ったものの、シーズンを通して個人ランキングの首位争いを演じている。さらに福山はこのシーズンの活躍が評価され、2021年度の日本代表登録メンバー入りを果たした。

守備では、リベロの本間隆太、アウトサイドヒッターの藤中優斗が抜群の安定感を見せた。11月のサントリーサンパズとの連戦は、合流したばかりの鏡書海が躍動して1勝1敗で乗り切った。上位3チームが進むV・ファイナルステージに向けて、好位置につけていたと言っていた。12月の天皇杯でも優勝し、リーグ2連覇に向けて上昇機運に乗っけていくはずだった。

しかし、年明けの東レアローズとの連戦が新型コロナウイルスの影響で中止になり、プランの変更を余儀なくされる。パナソニックパンサーズ、ウルフドッグス名古屋にも敗れ、前の年から続く連敗は「5」に伸びた。このシーズンから大会方式が変わり、同じチームと続けて対戦するようになったことも、星定をする上で少なからずの影響を及ぼしたと言える。

それでも、シーズンが後半に進むにしたがって、チームは一つにまとまり出す。内定選手の宮浦健人、村山豪の存在もチームの推進力を高めるきっかけになった。最後まで目の前の勝利を目指して戦い続けたが、秋田でのホームゲームでJT広島に敗れ、V・ファイナルステージ進出の可能性が消滅。23勝11敗65ポイントの4位で、「2020-21 V.LEAGUE DIVISION 1 MEN」を終えた。

なお、このシーズンをもって、9年間にわたってチームを支えてきた浅野博亮が引退。伏見大和が退団した。また、高橋慎治が監督を退任し、コーチの若山智昭、ストレングストレーナーの大楠法晴が退団。そして8月、西田がイタリア1部リーグのヴォー・ヴァレンツィアに移籍することが決まった。

2020-21 V.LEAGUE DIVISION 1 MEN 個人賞受賞者
日本記録賞(最多得点) 西田有志 フェアプレー賞 福山汰一(初受賞)



悲願の初優勝。チームがまた新たな歴史の扉を開いた瞬間。

令和2年度 天皇杯・皇后杯 全日本バレーボール選手権大会

12/11 ★3-0 vs 筑波大学 WIN

12/12 ★3-1 vs ヴォレアス北海道 WIN

12/13 ★3-0 vs JTサンダース広島 WIN

12/20 ★3-1 vs パナソニックパンサーズ WIN

決して楽な入り方ではなかった。筑波大学との初戦。第1セットの立ち上がりは、追いかける展開となった。嫌なムードを断ち切ったのが西田有志だ。セッターの小林光輝も多彩なネットワークを見せた。途中からコートに入った都浩也も奮起。結果的にストレートで勝ち切ったものの、タフな一戦となった。

続くヴォレアス北海道との準々決勝も3-1で勝った。しかし、流れに乗れないチームに対して、試合後、西田の機が飛ぶ。「もってアグレッシブに戦わないと、次の試合は勝てないぞ」として、JTサンダース広島との準決勝で、チームは見違えるような戦いを見せた。フェリペ・フォンテレスが声でチームを引っ張り、それに呼応するように全員が躍動した。福山汰一はクイック、ブロックで得点を稼ぎ、鏡書海も高い決定率を発揮。会心の試合運びでJT広島を下し、決勝進出を決めた。激闘から1週間、パナソニックパンサーズとの決勝戦は徹底したコロナ感染対策の中で行われた。セッターの久保山尚は、西田に頼ることなくトスを散らして攻撃を展開。福山がそれに応え、次々とスパイクを決めていく。この試合、福山の攻撃決定率は実に100パーセント。8本のスパイクを放ち、その全てを相手コートにたたき込んだ。

後半は西田の独壇場だった。スパイク、サーブ、ブロックとあらゆる攻撃が機能した。セットカウント2-1で迎えた第4セットは、連続サービスエースで流れをつかんだ。リベロの本間隆太もファインプレーを見せた。最後は相手のスパイクがネットに当たり25-22。悲願の初優勝を決めた。

試合後、高橋慎治監督は「選手一人ひとりが落ち着いていた。見た目は熱く、頭は冷静に、一つひとつのプレーをしっかりやってくれた」と選手たちを称えた。チームがまた新たな歴史の扉を開いた瞬間だった。

※第69回黒鷲旗は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け開催が中止になりました。



PLAYERS & STAFF プレイヤー & スタッフ

1 藤中 優斗
アウトサイドヒッター
生年月日 1996/04/20
身長・体重 182.5cm/78kg
出身地 山口
出身校 早稲田大学
最高到達点 325cm
ニックネーム ゆうと

2 金丸 晃大
ミドルブロッカー
生年月日 1984/03/04
身長・体重 191cm/72kg
出身地 埼玉県
出身校 慶應義塾大学
最高到達点 328cm
ニックネーム 晃る

3 伏見 大和
ミドルブロッカー
生年月日 1991/12/24
身長・体重 207cm/112kg
出身地 静岡県
出身校 順天堂大学
最高到達点 330cm
ニックネーム やまてい

4 福山 汰一
ミドルブロッカー
生年月日 1993/12/20
身長・体重 199.3cm/78kg
出身地 熊本県
出身校 早稲田大学
最高到達点 335cm
ニックネーム たいち

5 鏡書海
ミドルブロッカー
生年月日 1996/12/23
身長・体重 210cm/107kg
出身地 中国福建省
出身校 福建師範大学
最高到達点 360cm
ニックネーム ショウパン

6 フェリペ・フォンテレス
アウトサイドヒッター
生年月日 1984/06/19
身長・体重 198cm/97kg
出身地 ブラジル、クリチバ
出身校 FURB
最高到達点 351cm
ニックネーム Lipe

7 柳澤 広平
アウトサイドヒッター
生年月日 1993/05/24
身長・体重 207cm/80kg
出身地 長野県
出身校 東京学芸大学
最高到達点 337cm
ニックネーム コヘ

8 都浩也
アウトサイドヒッター
生年月日 1996/02/06
身長・体重 195cm/88kg
出身地 大阪府
出身校 日本大学
最高到達点 345cm
ニックネーム こおり

9 村山 豪
ミドルブロッカー
生年月日 1998/07/30
身長・体重 191cm/83kg
出身地 東京都
出身校 早稲田大学
最高到達点 338cm
ニックネーム ほう

10 小林 光輝
セッター
生年月日 1996/05/10
身長・体重 173cm/68kg
出身地 岐阜県
出身校 早稲田大学
最高到達点 325cm
ニックネーム ミツキ

11 袴谷 亮介
オポジット
生年月日 1998/11/01
身長・体重 192cm/83kg
出身地 岐阜県
出身校 日本体育大学
最高到達点 354cm
ニックネーム ハカマヤ

12 興梠 亮
リベロ
生年月日 1983/08/14
身長・体重 180cm/68kg
出身地 宮崎県
出身校 慶知学院大学
最高到達点 325cm
ニックネーム 亮起

13 西田 有志
オポジット
生年月日 2000/01/30
身長・体重 186cm/87kg
出身地 三重県
出身校 海星高校
最高到達点 350cm
ニックネーム ゆう、ゆうじ

14 宮浦 健人
オポジット
生年月日 1999/02/22
身長・体重 190cm/86kg
出身地 福岡県
出身校 早稲田大学
最高到達点 340cm
ニックネーム ケント

15 久保山 尚
セッター
生年月日 1992/02/04
身長・体重 180cm/72kg
出身地 福岡県
出身校 東京大学
最高到達点 328cm
ニックネーム くぼやま

16 本間 隆太
リベロ
生年月日 1991/10/17
身長・体重 178cm/77kg
出身地 神奈川県
出身校 早稲田大学
最高到達点 330cm
ニックネーム HOMMA

17 道井 淳平
セッター
生年月日 1997/11/19
身長・体重 197cm/98kg
出身地 石川県
出身校 長野県
最高到達点 332cm
ニックネーム みつこ、じゅんぺい

18 浅野 博亮
アウトサイドヒッター
生年月日 1990/10/06
身長・体重 178cm/73kg
出身地 長野県
出身校 慶知学院大学
最高到達点 335cm
ニックネーム アサヒ

19 都築 仁
アウトサイドヒッター
生年月日 1998/12/28
身長・体重 194cm/95kg
出身地 東京都
出身校 中央大学
最高到達点 350cm
ニックネーム じん

顧問 飯野 久一

部長 立花 昭人

GM 早野 啓司

副部長 長井 浩二

スーパーバイザー 寺嶋 大樹

アドバイザー 宮下 和広

シニアヘッドコーチ 増成 一志

監督 高橋 慎治

コーチ フェデリコ・ファジャニー

コーチ 若山 智昭

アシスタントコーチ 阿部 純也

チーフトレーナー 小林 正和

スニアヘッドコーチ 増成 一志

監督 高橋 慎治

コーチ フェデリコ・ファジャニー

コーチ 若山 智昭

アシスタントコーチ 阿部 純也

チーフトレーナー 小林 正和

マネージャー 江頭 広樹

アナリスト 池原 賢

マネージャー 江頭 広樹

通訳 石井 純

Jr指導員・強化育成担当 宗宮 直人

外部派遣 豊田 昇平